

三河地域

碧海地区合同野営大会～時代への挑戦～

碧海地区 刈谷第1団 ボーイ隊副長 山本 啓介



スカウト減少と新型コロナウイルスの蔓延でスカウト活動が難しくなる中、新たな野外活動の試みとして碧海地区の合同野営大会が8月9日(月)～14日(土)の5泊6日で茶臼山高原にて開催され、68名(刈谷第1団より5名)のスカウトが参加しました。

感染対策の為ソロテントでの宿泊、キャンプファイヤーの禁止。加えて、連日の風雨でテントの浸水や野外料理の難しさを、仲間と知恵を出し合い楽しんだスカウトは、大きく成長したと思います。



刈谷第1団の活動としては、ビーバー隊が魚つかみ、カブ隊がデイキャンプを行いました。新しいツール、メスティンを使う等の感染症対策で夏のイベントを開催し、新しい様式にも挑戦しています。

後輩スカウトの思い出になる瞬間を

三河葵地区 西尾第2団 ローバースカウト 犬塚 偉大



台風が通過する中、豊田市野外総合センターで開催された三河地域合同野営大会。8月10日(火)には、この大会の華とも言える大集

会の運営をローバー年代で運営させていただきました。ナレーション、音響、照明、中継配信とディレクションを含む全てをローバースカウト年代で実施しました。地区を越えて初めて会う仲間もいる中、「後輩スカウトの思い出になる瞬間を」という思いが私たちを一つにし、集会中の後輩たちのキラキラとした顔が忘れられませんでした。素晴らしい仲間が三河(ここ)には集まっています。



舎営に向けての炊飯訓練 (カレー作り)

豊田地区 豊田第16団 団委員長 岡田 耕一



豊田第16団カブ隊は、8月21日(土)、活動拠点の樹木神社境内にて、夏の舎営に向けた事前訓練を目的として炊飯訓練を行いました。

ビーバースカウトから上進したスカウトも初めての炊飯訓練でしたが、デンコーチや先輩カブスカウトらと一緒に楽しく活動し、みんなで美味しくカレーライスを作って食べる事ができました。

コロナ感染拡大の緊急事態宣言の為、楽しみにしていた舎営は中止になってしまいましたが、今回の訓練が活かされる場面はきっとくると思います。



三河地域合同野営大会

穂の国地区 豊橋第4団 ベンチャースカウト 中村愛香



8月8日(土)から8月13日(木)の5泊6日で、三河地域合同野営大会が豊田市総合野外センターにて開かれ、三河3地区からおよそ35

0人のスカウトが集い野営を行いました。台風接近による雨天、コロナ禍の活動中マスク着用・消毒の徹底、交流制限もある条件下、長期野営が初めてのスカウトも多くなりましたが、全体集会や売店などが開かれ、他地区スカウトとのコミュニケーションも楽しみました。

スカウトによる巨大建造物の作成(パイオニアリング)では野営地の川に橋をかけ、野外プログラムでは近隣の松平東照宮へのハイキング、焙烙山への一泊移動野営を完歩し、長期野営を謳歌しました。

この貴重な長期野営で皆経験値を高め、スカウトとして大きく成長しました。

